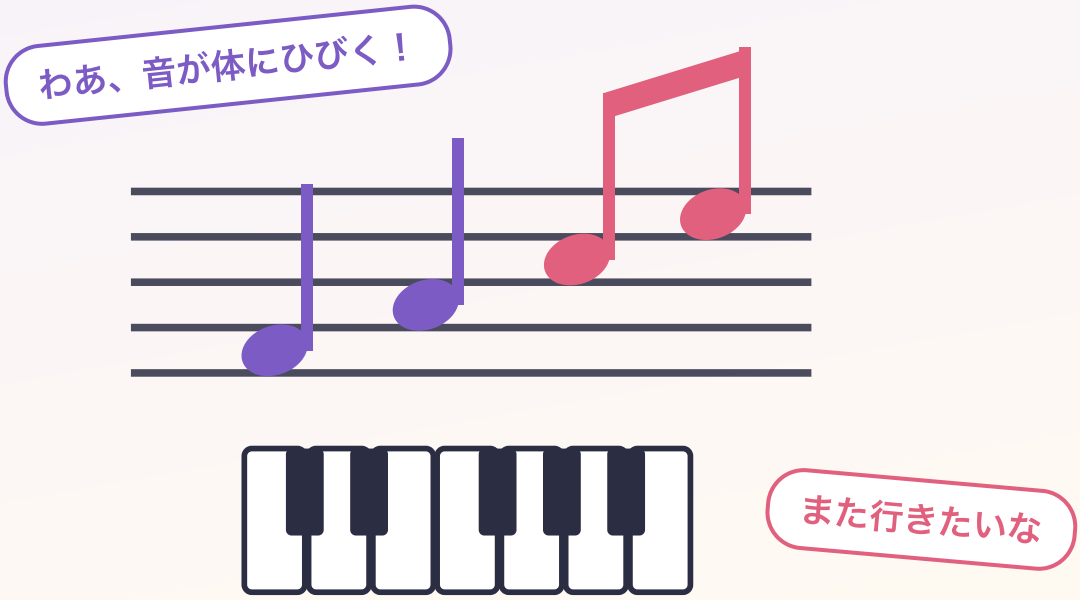
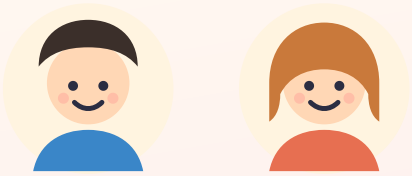
Season 9 | No.87

ライブ・コンサートの楽しみ方

生の音を体で感じに出かけよう



全30ページ | 無料教材

一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の使い方

1 **声と体で感じる**
音楽は、歌ったり手をたたいたりするほど身につきます。気になったところは、何度でも声に出してみましょう。

2 **本物の音を聴く**
この教材に出てくる曲や楽器は、音源や動画でも聴いてみましょう。耳で知ると、理解がぐっと深まります。

3 **「やってみよう」は手と体で**
答えは30ページにあります。正解がひとつではない問題もあります。自分の感じ方を大切にしましょう。

Ken（ケン）
音楽が好きな中学生。ギターを始めたばかり。

Emma（エマ）
カナダから来た留学生。ピアノが得意。

もくじ

ライブ・コンサートを知る 3〜8
いろいろな公演 9〜14
楽しみ方を広げる 15〜19
練習しよう 20〜24
ふり返り 25〜30

Lesson 1

ライブとコンサート

生の演奏を聴く体験には、特別な楽しさがあります。

録音された音楽を聴くのとはちがい、**その場で演奏される音を聴くライブやコンサート**には、特別な楽しさがあります。
音の迫力、会場の雰囲気、演奏者との一体感。目の前で生まれる音楽を味わえるのが、いちばんの魅力です。

ポイント

- ライブは主にポップスやロックなど、コンサートはクラシックなど、使い分けられることが多い言葉です。
- 同じ曲でも、録音とは少しちがう演奏になることがあります。
- 会場の空気そのものが、大切な思い出になります。

やってみよう

1. ライブやコンサートに行ったことはありますか。どんな様子でしたか。

ワンポイント はじめて行くときは、少し緊張するかもしれません。まずは短い時間の演奏会から挑戦してみましょう。

書いて覚えよう

Lesson 2

チケットの取り方

コンサートに行くには、チケットが必要です。

チケット
ticket
コンサートに入るための入場券

座席指定
reserved seat
座る席が決められているチケット

ポイント

- インターネットや窓口で、事前にチケットを買うことが多いです。
- 人気の公演は、早めに売り切れてしまうこともあります。
- 学生向けの割引があるコンサートもあります。

やってみよう

1. 行ってみたいコンサートや公演はありますか。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 3

会場の種類

音楽を聴く場所には、いろいろな種類があります。

コンサートホール

クラシックなどに向く、響きのよい会場

ライブハウス

バンドの演奏を近くで楽しむ会場

野外会場

広い場所で開かれるフェスなど

市民会館

地域の演奏会などで使われる

体育館

学校の音楽会などで使われる

配信スタジオ

映像で届けるためのスタジオ

ポイント

- 会場によって、音の響き方や見え方が変わります。
- 会場の広さは、演奏者との距離にも関係します。

やってみよう

1. 行ってみたい会場の種類はどれですか。＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 4

行く前の準備

コンサートを楽しむには、事前の準備も大切です。

①	**チケットと時間を確認する**	遅れないように
②	**会場までの行き方を調べる**	余裕をもって出発
③	**服装を考える**	動きやすさや会場の雰囲気に合わせる
④	**曲を予習しておく**	知っている曲だと楽しみが増える

ポイント

- 事前に演奏される曲を知っておくと、当日の楽しみが増えます。
- 早めに会場に着くと、あわてずに席に着けます。

やってみよう

1. コンサートに行く前に、準備しておきたいことを1つ書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 5

会場のマナー

みんなが気持ちよく楽しむために、マナーがあります。

ポイント

- 携帯電話の音は、演奏の前にオフやマナーモードにしておきます。
- 演奏中の私語や録音・撮影は、禁止されていることが多いです。
- 会場ごとのルールは、入り口や案内で確認できます。

Ken
コンサートって、静かにしないといけないイメージがあるな。

Emma
曲の種類によっても、ちがうマナーがあるみたいだよ。

やってみよう

1. 会場で気をつけたいと思うことを1つ書こう。

書いて覚えよう

Lesson 6

拍手のタイミング

拍手にも、ちょっとしたコツがあります。

楽章（がくしょう）

movement

1つの曲の中の、いくつかに分かれた部分

カーテンコール

curtain call

演奏が終わったあとの、あいさつの時間

ポイント

- クラシックの曲では、楽章の間では拍手をせず、曲が全部終わってから拍手をすることが多いです。
- 迷ったときは、まわりの人に合わせて拍手をすれば大丈夫です。
- アンコールを求める拍手など、拍手にはいろいろな意味があります。

やってみよう

1. 曲が終わったと感じたら、まわりの様子も見てから拍手をしてみよう。

書いて覚えよう

Lesson 7-8

クラシックのコンサート・ポップスのライブ

ジャンルによって、コンサートの雰囲気は大きくちがいます。

クラシックのコンサート

静かに味わう

座って静かに聴く
音のひびきに集中する

服装はきちんとめ
会場の雰囲気に合わせる

ポップスのライブ

一緒に盛り上がる

立って歌ったり踊ったり
会場全体で盛り上がる

声を出して応援する
演奏者と一体になる

ポイント

- どちらが良い・悪いということはなく、それぞれの楽しみ方があります。
- 行く前に、そのコンサートに合った楽しみ方を調べておくと安心です。

やってみよう

1. 静かに聴くのと、一緒に盛り上がるの、どちらが好きですか。＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 9

野外フェス

屋外で開かれる音楽の催しもあります。

フェス（フェスティバル）
festival
屋外などで行われる、音楽の催し

ステージ
stage
演奏する台

ポイント

- 広い場所に複数のステージが用意されることもあります。
- 天候や気温に合わせた服装や持ち物の準備が大切です。
- 多くの人が集まるため、迷子にならないよう気をつけましょう。

やってみよう

1. 野外で音楽を聴くとしたら、どんな服装で行きたいですか。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 10

ホールの響き

会場によって、音の聞こえ方が変わります。

ポイント

- 天井の高さや壁の形によって、音の響き方が変わります。
- 響きが豊かなホールでは、音が長くのびて聞こえます。
- 座る席によっても、聞こえる音のバランスが少しちがいます。

やってみよう

1. 音がよく響く場所（お風呂場など）で声を出したことはありますか。

書いて覚えよう

Lesson 11

演奏者の表情を見る

音だけでなく、演奏者の様子を見るのも楽しみ方の1つです。

ポイント

- 演奏者の表情や体の動きから、曲の盛り上がりが伝わってきます。
- 指揮者の動き、演奏者どうしのアイコンタクトにも注目してみましょう。
- 録音だけでは味わえない、目で見る楽しさがあります。

やってみよう

1. 演奏中、演奏者のどんなところに注目してみたいですか。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 12

会場の一体感

多くの人と一緒に音楽を味わう楽しさがあります。

ポイント

- 同じ音楽を、同じ場所で、同じ瞬間に味わう体験は、ライブならではです。
- まわりの人と一緒に手拍子をしたり、拍手をしたりすると一体感が生まれます。
- 1人で聴くのとはちがう感動が味わえます。

やってみよう

1. 大勢で音楽を楽しんだ経験はありますか。

書いて覚えよう

Lesson 13-14

子ども向けコンサート・地域の演奏会

身近に楽しめるコンサートもたくさんあります。

子ども向けコンサート

楽器紹介やクイズなど、わかりやすい工夫がある

学校の音楽会

友だちや先生の演奏を聴ける

地域の演奏会

近所の会館などで無料や低額で開かれる

吹奏楽団の演奏会

地元の団体による演奏会

合唱コンクール

学校や地域の合唱を聴ける

体験コーナー

楽器にふれられる企画つきの会

ポイント

- 身近な演奏会は、はじめてのコンサート体験にぴったりです。
- 地域の掲示板や学校のお知らせで、演奏会の情報を見つけられます。

やってみよう

1. 近くで開かれている音楽の催しを、知っているだけ書こう。

書いて覚えよう

Lesson 15

配信ライブ

会場に行かなくても、ライブを楽しむ方法があります。

配信ライブ
live streaming
映像を通してリアルタイムに届けられる演奏

アーカイブ
archive
あとから見られるように残された映像

ポイント

- 遠くに住んでいても、配信を通して演奏を楽しむことができます。
- 会場の雰囲気は感じにくいですが、近くで見るような映像を楽しめます。
- 見る時間を選べるアーカイブ配信もあります。

やってみよう

1. 配信ライブを見たことはありますか。会場で見るのとどうちがうと思いますか。

書いて覚えよう

Lesson 16

感想を残す

聴いた後の感想を残すと、思い出が深まります。

公演名	
聴いた曲	
いちばん印象に残った瞬間	
会場の雰囲気	
また行きたいか	

Ken の例

公演名 地域の吹奏楽演奏会／聴いた曲 行進曲／印象に残った瞬間 大きな音がひびいた瞬間／会場の雰囲気 あたたかい拍手が多かった／また行きたいか ぜひまた行きたい

ポイント

- 感想を書くと、聴いたときの気持ちを後から思い出しやすくなります。

書いて覚えよう

Lesson 17

好きな演奏会を見つける

自分に合った演奏会の見つけ方があります。

ポイント

- 好きなジャンルや楽器から、演奏会を探してみましょう。
- 学校や地域のお知らせ、インターネットで情報を見つけられます。
- まずは1回、気軽に足を運んでみるのがおすすめです。

やってみよう

1. どんな演奏会に、いちばん行ってみたいですか。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 18

安全に楽しむ

楽しく安全にコンサートを楽しむための工夫があります。

ポイント

- 混雑する場所では、はぐれないように家族や友だちと集合場所を決めておきましょう。
- 大きな音が続く会場では、耳を休める時間をとることも大切です。
- 体調が悪いときは、無理せず休むようにしましょう。

ワンポイント 野外フェスなどでは、水分補給や休けいの場所も事前に確認しておくと安心です。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 19

まとめ

ライブ・コンサートの楽しみ方について、ふり返りましょう。

ポイント

- 生の演奏には、録音では味わえない特別な楽しさがあります。
- 会場やジャンルによって、マナーや楽しみ方がちがいます。
- 感想を残すことで、体験がより深い思い出になります。

準備

チケット・持ち物・予習

現場

マナーを守って楽しむ

ふり返り

感想を残して思い出にする

書いて覚えよう

Lesson 20

聴いてくらべよう

録音と生演奏をくらべると、ちがいがよくわかります。

くらべるところ	録音	生演奏
音の響き方	＿＿＿＿＿＿	＿＿＿＿＿＿
まわりの音	静か	拍手やざわめきがある
見える情報	少ない	表情や動きが見える
感じる気持ち	＿＿＿＿＿＿	＿＿＿＿＿＿

ポイント

- 動画サイトなどで、演奏会の映像を見てみるのもよい練習になります。
- 気づいたちがいを言葉にすることが、いちばんの練習です。

やってみよう

1. 同じ曲の録音と、コンサート映像を見くらべてみよう。

書いて覚えよう

Lesson
21-22

実際にやってみよう・みんなで練習

コンサートに行く準備を、友だちや家族と練習してみましょう。

A （コンサートの案内役になる）今日はここに座ってね

B （お客さん役になる）＿＿＿＿＿＿＿＿

A （演奏の合図を出す）

B （静かに聴く）

A （演奏が終わったと伝える）

B （タイミングを見て拍手する）＿＿＿＿＿＿＿＿

ポイント

- おうちで、かんたんなコンサートごっこをして、流れを練習できます。
- 拍手のタイミングを合わせる練習にもなります。

ワンポイント 小さな発表会でも、この流れを意識すると本番であわてません。

書いて覚えよう

Lesson 23-24

よくあるつまずき・上達のコツ

つまずきは、上達のサインです。

つまずき

よくあること

拍手のタイミングがわからない
楽章の切れ目がわかりにくい

緊張してしまう
はじめての場所で不安になる

コツ

こうしてみよう

まわりに合わせる
少し待ってから拍手する

事前に流れを調べる
プログラムを見ておく

ポイント

- 迷ったときは、あわてず、まわりの様子を見てから動くと安心です。
- 事前の準備が、当日の安心につながります。

やってみよう

1. あなたが不安に感じることは？ _____
2. 上のコツから、1つえらんで試してみよう。

書いて覚えよう

Lesson 25

用語をおさらい

この教材で出てきた言葉を確認しよう。

基本の言葉

- ☐ **チケット**
  入場のための券
- ☐ **座席指定**
  座る席が決まっていること
- ☐ **ステージ**
  演奏する台

公演の言葉

- ☐ **楽章**
  曲の中の区切り
- ☐ **カーテンコール**
  演奏後のあいさつの時間
- ☐ **アンコール**
  演奏後にもう1曲求めること

会場の言葉

- ☐ **コンサートホール**
  響きのよい会場
- ☐ **ライブハウス**
  バンドを近くで聴く会場
- ☐ **フェス**
  屋外などの音楽の催し

配信の言葉

- ☐ **配信ライブ**
  映像で届けられる演奏
- ☐ **アーカイブ**
  あとから見られる映像
- ☐ **一体感**
  みんなで感じる高まり

ワンポイント 覚えた言葉に✓をつけよう。次に行くコンサートが、もっと楽しみになります。

書いて覚えよう

Lesson 26

復習クイズ

ここまでの内容をチェックしよう。

1. 言葉と意味を線でむすぼう

チケット	ア. 屋外などの音楽の催し
楽章	イ. 入場のための券
カーテンコール	ウ. 映像で届けられる演奏
フェス	エ. 曲の中の区切り
配信ライブ	オ. 演奏後のあいさつの時間

2. コンサートに行く前に準備することを3つ書こう

1. _____
2. _____
3. _____

3. 正しいほうに○をつけよう

1. 曲の中のいくつかに分かれた部分 → （ 楽章 ／ ステージ ）
2. あとから見られるように残された映像 → （ アーカイブ ／ チケット ）

書いて覚えよう

Lesson 27

ふり返りチェック

できるようになったことを確かめよう。

☐	ライブとコンサートのちがいを言える	ジャンルの理解
☐	会場のマナーを説明できる	気持ちよく楽しむ工夫
☐	拍手のタイミングに気をつけられる	現場での振る舞い
☐	行きたい演奏会を見つけられる	自分に合う探し方
☐	安全に楽しむ工夫を言える	安心して楽しむ力

ポイント

- ✓がつかなかった項目は、もう一度そのページにもどってみましょう。
- 全部できなくても大丈夫。少しずつ増やしていけば十分です。

書いて覚えよう

Lesson 28

家でできる練習

毎日の中で、コンサートへの興味を育てよう。

朝
今日の気分に合う演奏動画を1本見る

移動中
近くの演奏会情報をさがす

家で
コンサートごっこで拍手の練習をする

夕方
行きたい演奏会を1つ調べる

夜
見た動画の感想をノートに書く

週末
家族と演奏会の予定を相談する

ポイント

- 1回5分でも、毎日続けることがいちばんの力になります。
- まずは動画からでも、演奏会の雰囲気に親しんでみましょう。

書いて覚えよう

Lesson
29-30

発表してみよう・感想を書こう

コンサート体験を、人に伝えてみよう。

公演名	
会場	
聴いた曲	
印象に残ったこと	
おすすめしたい人	

Emma の例

公演名 学校の音楽会／会場 体育館／聴いた曲 合唱曲／印象に残ったこと 声がひびき合う瞬間／おすすめしたい人 音楽が苦手な友だち

感想を3文で書こう

① このコンサートは、～な体験でした。② とくに、～の瞬間が心に残りました。③ 次は、～してみたいです。

書いて覚えよう

Lesson
31-32

もっと知りたい人へ・次のステップ

ライブ・コンサートの楽しみ方は、ここからどんどん広がります。

もっと知りたい人へ

学校で
音楽会や合唱の予定を確認する

地域で
演奏会のお知らせをさがす

家族と
行きたい公演を相談する

次のステップ

音楽と社会
音楽と人々のつながりを知る

音楽の仕事
現場を支える仕事を知る

音楽とテクノロジー
配信の仕組みを知る

ポイント

- この教材の次は「音楽と社会」。音楽が社会とどうつながっているかを学んでいきます。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 33

学んだことをまとめよう

この教材で学んだことを、自分の言葉でまとめよう。

まとめ　自分の言葉で書こう

1. ライブやコンサートの魅力は何ですか。＿＿＿＿＿＿＿＿
2. いちばん行ってみたい公演は？＿＿＿＿＿＿＿＿
3. 会場で気をつけたいことは？＿＿＿＿＿＿＿＿

ライブ・コンサートミッションカード

MISSION 1
近くの演奏会情報を1つ調べる

MISSION 2
演奏会の映像を1本見る

MISSION 3
拍手のタイミングをおうちで練習する

MISSION 4
行きたい公演を家族に話す

できたミッションに✓をつけよう：　☐1　☐2　☐3　☐4

書いて覚えよう

Lesson 34

ライブ・コンサートの楽しみ方チャレンジ

生の音楽を体験する一歩を、ふみだしてみよう。

調べよう
近くの**演奏会**の情報を1つ調べる

見てみよう
コンサートの**動画**を1本見る

話そう
行きたい公演を**家族**に伝える

こたえ

L26 チケット→イ 楽章→エ カーテンコール→オ フェス→ア 配信ライブ→ウ　2. チケット ／ 服装 ／ マナー　3. 楽章 ／ アーカイブ

L33 （例）ライブやコンサートは、生の演奏を会場のみんなで味わえる特別な体験だ。

書いて覚えよう

ライブ・コンサートの楽しみ方（Season 9 ｜ No.87）
発行：一般社団法人文化芸術支援協会
この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。
有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。
くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。